

# 令和6年度の評価と課題

## 【評価】

- 本県と**インド・グジャラート州**が、**経済、教育、観光、文化等幅広い分野で連携する友好協定**を締結し、地方政府間の関係を構築
- 中国・清華大学スタートアップのTECH BEAT Shizuoka初招へい、タイ観光局との温泉を活用した協力覚書調印等、**重点国・地域との新たな交流が実現**
- 富士山静岡空港は**香港線が新規就航し、杭州線の復便やソウル線の増便が実現。クルーズ船寄港も過去最高**で、観光・交流人口は増加傾向（訪日外国人数は過去最多）
- 本県が実施した外国人材（高度人材・介護人材）と県内企業との面接会で**68人が県内企業・事業所に内定。ネパールでも初開催**するなど、外国人材の活力取り込みは着実に進展
- 県内在住外国人数は約12万人と過去最多。多文化共生課の地域外交局移管2年目を迎え、外国人材が活躍できる地域づくりと、地域日本語教室や外国人相談窓口の情報提供など、**地域外交施策と多文化共生施策の連携が一層強化**



## 【課題】

- ◆ グジャラート州との連携を**早期に軌道に乗せ、協定締結効果の最大化**を図るとともに、**鈴木知事と本県の友好交流先トップとの関係を構築**し、交流の拡大につなげる必要
- ◆ 富士山静岡空港の復便・増便への取組やインバウンド誘致を推進し、**旺盛なインバウンド需要のチャンスをつかむ**必要
- ◆ 加速する人口減少を踏まえ、**外国人材・海外企業の持つ活力の取り込みと、県産品の輸出促進・県内企業の海外展開支援**を強化し、本県経済の維持・伸張につなげる必要
- ◆ 世界から選ばれる静岡県を実現するため、これまでの交流先との関係を大切にしつつ、**世界との新たな連携や本県のプレゼンス向上を進める**必要

令和7年度の取組へ

# 令和7年度の方向性

## 重点国・地域との 交流人口の拡大

### ○インド・グジャラート州との連携強化、友好交流先との経済・観光・青少年交流等の促進

- ・ **グジャラート州首相団の本県訪問受入**。友好協定書に基づき作成する計画書により、インド人材と県内企業とのマッチング、県内企業のビジネスミッション派遣等で連携
- ・ 友好交流45周年を見据え、中国・**浙江省に知事団を派遣**し、トップ同士の関係を構築
- ・ **「ふじのくに通商エキスパート」や海外のビジネスサポートデスク**と連携した県産品輸出促進と県内企業の海外展開支援
- ・ **インバウンド誘致の促進**。富士山静岡空港の利活用促進やクルーズ船誘致の推進
- ・ **高校生交流**（韓国、モンゴル、台湾）、**大学間交流やスポーツ交流、留学生受入促進**

## 海外 の強力な 活力取り 込み

### ○外国人材（高度人材・介護人材）、海外企業の持つ活力の県内への取り込み

- ・ **外国人材と県内企業とのマッチング**（東南アジア・印等）による外国人材受入促進と、**外国人材受入企業相談窓口設置**等による定着の支援
- ・ **海外スタートアップ**（印・中・米）を招へいし、本県への理解促進と県内企業に協業機会を提供
- ・ **通商推進プロジェクトチーム**による関係部局が連携した施策の展開

## 新たな 世界との 連携

### ○国際機関や国際イベントを活用した新たな連携や本県の魅力発信

- ・ **UCLG（世界都市自治体連合）**に加盟し、実質的な都道府県代表として本県のプレゼンスを向上。欧州の主要都市等との交流を積み上げて活力取り込みにつなげ、ウェルビーイングの知見も取得
- ・ **ICC(インターカルチュラルシティプログラム)**に加盟し、国際基準に照らした本県の現状を把握。日本一の多文化共生県実現に向けた環境整備により、活力取り込みにもプラスの効果
- ・ **大阪・関西万博にブース出展**。食を中心とする本県の魅力を世界に発信

# 各国・地域の取組（中国）

## 重点的取組

## 長年にわたる浙江省との友好関係を軸とする多分野かつ多彩な交流の展開

### 令和6年度の評価

#### ★多分野かつ多彩な交流の展開 【浙江省】

- ・北京首都航空による静岡－杭州線が4年5ヶ月ぶりに週2往復で復便
- ・副知事を団長とする「静岡県経済交流代表団」約30名が訪浙し、経済・観光交流等の強化方針等を確認
- ・浙江省進出済の県内企業を対象とした交流会を開催し、省政府による企業支援策の共有や、省政府との意見交換等を実施
- ・県内介護事業者と浙江省企業2社が介護分野の交流促進及び人材育成等に関する包括協定、覚書を調印するなど、両県省の民間における経済交流も進展



廬山副省長へ知事親書手交

#### 【その他】

- ・中国最新の食品ビジネス、輸出可能性を探る現地商業施設等への視察を実施し、12名が参加
- ・開港以来初となる、香港エクスプレス航空による静岡－香港線が週3往復で就航。中国からの更なるインバウンド拡大への取組
- ・本県の認知度向上と航空路線の利用拡大を図るため、上海メディアグループと連携して本県の魅力紹介番組を制作・放送し、延べ1億人以上が現地で視聴
- ・TECH BEAT Shizuoka 2024に清華大学関連のスタートアップ等4社を招へい。商談のほか、県内事業者等への基調講演を実施



ほぼ満席の香港線初便

### 令和7年度の取組

#### ★多分野かつ多彩な交流の展開 【浙江省】

- 知事就任後初となる浙江省訪問
  - ・知事を団長とする友好訪問団を同省に派遣し、地方政府間交流及び経済交流等の連携を強化し、令和9(2027)年に迎える両県省友好提携45周年に向けた機運を醸成
- 企業・団体活動の支援・強化
  - ・経済交流促進機構等と連携した両県省の企業活動支援や、環境分野でのビジネス等民間交流の中心的な役割を果たす「日中友好協議会」の機能強化と同会と連携した中国との協力促進
  - ・ふじのくに通商エキスパートと連携した県産品の輸出拡大支援
- 経済交流・人材育成
  - ・静岡県・浙江省経済交流促進機構全体会議の本県開催
  - ・TECH BEAT Shizuoka 2025に浙江省関連スタートアップを招へいし、県内企業との商談等を通じて、経済交流を加速
  - ・浙江大学と県内大学間のスタートアップ連携や人材育成に関する覚書調印
  - ・海外技術研修員、中長期調査員の受入や短期留学生、農業調査員の相互派遣のほか、青年代表団の相互訪問等による人材交流の促進

#### 【その他】

- ・富士山静岡空港の路線維持・拡大に向けた観光展出展等、現地活動の強化
- ・中国国内にある総領事館やジェトロ、クレア等との情報交換に基づく本県のプレゼンス向上の取組の促進

# 各国・地域の取組（韓国）

## 重点的取組

## 民間主体の交流拡大と定期便利用の促進及び県産品の輸出拡大

### 令和6年度の評価

#### ★若者や民間主体の交流拡大

- ・韓国とのK-POP交流のため、**県内高校生を忠清南道に派遣**(定員10人/172人応募)し交流を深化
- ・県立高校で唯一のeスポーツ部をもつ**県立伊豆総合高校土肥分校を派遣**し、日韓eスポーツ交流を実施
- ・朝鮮通信使と縁の深い清見寺で、**忠清南道副知事、駐横浜韓国総領事を招いた茶会を開催**したほか、静岡商工会議所と徳川みらい学会との連携により、日韓友好の象徴の地である本県を効果的にPR
- ・県アーチェリー協会と連携し、**忠清南道からメダリストを招き、県内にてアーチェリーの強化練習会を実施**(県内高校生26人参加)



県内高校生と韓国  
K-POP高校生の交流



eスポーツ交流

#### ★定期便利用の促進

韓国人向けSNSの運営、旅行商品販売支援、旅行博出展を通じてチェジュ航空による静岡－ソウル（仁川）線の利用の拡大を図り**搭乗率は83.1%（2月末現在）を実現。冬ダイヤは最大週5往復が増便**

#### ★県産品の輸出拡大

- ・COEX FOOD WEEK 2024に県産品輸入業者4社と展示会出展し、全10社30商品を紹介

### 令和7年度の取組

#### ★若者や民間主体の交流拡大

**日韓国交正常化60周年に合わせて、地方自治体として日韓の幅広い分野での交流を促進**

##### ○日韓知事会議

- ・日韓知事会議に参加し、**全国知事会と連携した本県PR活動を実施**

##### ○朝鮮通信使顕彰事業

- ・**県内関係団体等との連携による朝鮮通信使顕彰事業を実施**し、日韓友好の象徴の地である本県を効果的にPR

##### ○青少年・青年交流

- ・K-POPやeスポーツをきっかけに**両県道の交流に関心を持つ県内高校生を忠清南道に派遣**
- ・SDGsについて英語で討論する**済州青少年フォーラム・済州青年フォーラムへ県内高校生や青年を派遣**

#### ★定期便利用の促進

- ・航空会社や観光事業者等と連携した利用拡大キャンペーンの実施、SNSによる情報発信やプロモーション、富士山静岡空港関連旅行商品に対する販売支援等の実施を通じて、**便数及び利用者数の増加を促進**

#### ★県産品の輸出拡大

- ・県産品のブランディングや、韓国国内でのイベント出展を通じて輸出を拡大
- ・**ふじのくに通商エキスパート**と連携した県産品の輸出拡大支援

# 各国・地域の取組（モンゴル）

## 重点的取組

## 幅広い分野での人材交流の推進と活力取込の促進

### 令和6年度の評価

#### ★人材交流の推進と活力取込の促進

- ・ **本県とモンゴル国及びドルノゴビ県の高校生が相互訪問。**両県の学校訪問等を通じて県内高校生の国際感覚を醸成(派遣20人、受入25人)
- ・ **セレンゲ県に農業技術指導団及び林業技術指導団を派遣**
- ・ **増井副知事(当時)を団長とする副知事団がウランバートル及びドルノゴビ県を訪問。**モンゴル国政府省庁やドルノゴビ県に対し、交流事業や高度人材面接会、介護人材派遣の協力等を要請
- ・ **介護分野での人材確保を目的とした現地合同面接会を実施(内定4人)**
- ・ **高度人材と県内企業との現地合同面接会(内定7人)及び経営者セミナーを実施**
- ・ **農業分野の研修生4人が来静し、野菜や花卉の研修を実施**
- ・ **中部電力(株)の協力を得て、モンゴル国エネルギー省の技術者(3人)に対し対面研修及びモンゴル国内の技術者等に対するオンライン研修を実施**



増井副知事(当時)による  
ドルノゴビ県知事表敬訪問



県内高校生とドルノゴビ県  
高校生との交流

### 令和7年度の取組

#### ★人材交流の推進と活力取込の促進

##### ○人材交流

- ・ **ウランバートル市へのチャーター便運行**による人的往来の推進と友好提携15周年(令和8年度)に向け、モンゴル国ドルノゴビ県へ実務者を派遣
- ・ モンゴル国教育・科学省との覚書に基づく**高校生交流団や指導主事の派遣及び受入**を継続
- ・ オンラインによる**農業技術職員の交流及び技術指導、静岡がん会議への医師招へい**等によりモンゴル国の人材育成に貢献
- ・ モンゴル国と相互メリットのある交流を進めるため、重点的に取り組む分野にテーマを定めた**オンライン研修及び対面研修の実施**

##### ○活力取込の促進

- ・ **高度人材合同面接会、介護人材海外オンライン面接会**による人材の確保

##### ○地域間交流の促進

- ・ **セレンゲ県植樹プロジェクト**による技術者派遣等による友好関係深化

# 各国・地域の取組（台湾）

## 重点的取組

## 観光誘客及び民間交流の拡大と県産品の輸出拡大

### 令和6年度の評価

#### ★観光誘客

- ・台北－静岡チャーター便を年末年始に運航
- ・教育交流促進のため、対面で23校、オンラインで16校の学校を受入れ。台湾高級中等以下学校国際教育交流連盟と覚書を調印
- ・台北国際旅展など3つの旅行展に出展。計95万人以上が来場
- ・台湾の個人旅行者を対象とした対面セミナーを計4回実施（参加者約600人）
- ・登録者数139万人の台湾人グルメ系Youtuberを本県に招請。連携して作成した動画内では、静岡の食や酒を紹介し、台湾向けに配信



台北国際旅展の県ブース



現地ファミリーマートでのキャンペーン

#### ★県産品の輸出拡大

- ・台湾各地の食品博に出展。フード台北では昨年度比1.5倍の36商品を紹介

#### ★民間交流の拡大

- ・台湾全土のファミリーマート4,250店以上で大型キャンペーン実施。店舗ラッピングなどにより、県の魅力を広く周知
- ・台湾の飲食店と連携し、静岡フェアを4か月間実施
- ・台湾メディアから取材を受け、防災用品や防災関連施設を紹介。テレビ放映のほか、登録者数299万人のYoutube掲載

### 令和7年度の取組

#### ★観光誘客

- ・本県を目的地とする訪日旅行に対する支援や観光展への出展、観光プロモーション（オンライン・対面双方）によるインバウンド誘致
- ・エアポートセールスやファムトリップによる台湾路線の運航再開に向けた働きかけ
- ・教育旅行受入およびオンライン学校間交流に係るマッチング支援により、台湾との青少年交流人口拡大

#### ★県産品の輸出拡大

- ・食品博への出展による県産食品の販路拡大
- ・酒類展示会への出展による県産酒類の販路拡大
- ・ふじのくに通商エキスパートと連携した県産品の輸出拡大支援

#### ★民間交流の拡大

- ・台湾企業の視察受入れ、医療をテーマにした企業間交流会実施により、経済団体交流を支援
- ・本県の認知度向上を目的に、台湾ファミリーマートと連携した大型キャンペーンを継続
- ・台北サイクルへのブース出展などにより、本県へのスポーツツーリズムを促進
- ・富士山・玉山友好山交流の継続

# 各国・地域の取組（東南アジア・インド）

## 重点的取組

## 企業活動の支援や県産品の輸出拡大による経済交流の促進と活力の取り込み

### 令和6年度の評価

#### ★経済交流の促進と活力の取り込み

- ・ **インド・グジャラート州との友好協定、タイ王国観光局との温泉を活用した経済・観光分野での協力に関する覚書を調印、インドネシア・西ジャワ州に友好記念モニュメント設置**
- ・ シンガポールでヤマハと静岡茶や観光、ピアノをPRするイベントを共催し、2日間で約500人が来場
- ・ **静岡・シンガポール・アグリフードフォーラム**で県とシンガポールの教育機関、県内企業とシンガポール企業の連携に係る覚書を調印。先端技術を活用した生産拡大や優良作物の栽培事例発表等に国内外から200人が参加
- ・ インドネシア、ベトナム、インドで**県内企業との合同面接会・就職面接会を開催し55人が内定**。インドネシアでは内定者向けに日本語能力向上研修を実施
- ・ **静岡インドビジネスセミナー**でインドの投資環境や県内企業の進出事例を紹介。企業関係者をはじめ100人以上が出席し、現地のビジネス環境を広く周知
- ・ インドネシアの旅行会社及び航空会社9社を対象に「ムスリムフレンドリー」をテーマとしたファムトリップの開催
- ・ **ビジネスサポートデスク**による県内企業の現地展開支援



タイ王国との覚書調印



静岡・シンガポール・アグリフードフォーラム

### 令和7年度の取組

#### ★経済交流の促進と活力の取り込み

- **インド・グジャラート州との連携強化**
  - ・ 友好協定に基づく計画書を踏まえた幅広い分野での連携促進
  - ・ 州首相団が本県訪問。州政府・経済関係者と県内経済関係者のネットワーク構築
  - ・ **グジャラート大学からのビジネスインターン受入れ**
  - ・ **ビジネスミッション派遣**による県内企業の現地展開、現地企業とのマッチング支援
  - ・ **ジェトロ・ニューデリー事務所への職員派遣**
- **産業、観光、農業**
  - ・ **ビジネスサポートデスク**による県内企業の現地展開支援
  - ・ 観光博出展、ファムトリップによりムスリム観光客を含むインバウンド誘致
  - ・ シンガポール・アグリフードフォーラムの本県開催を通じた共同研究、ビジネスマッチングの推進
  - ・ **ふじのくに通商エキスパート**と連携した県産品の輸出拡大支援
- **活力取り込み**
  - ・ 外国人材と県内企業との合同面接会・就職面接会での**人材・企業募集の強化、企業の相談体制構築**、インドネシアでの内定者を対象としたオンライン研修
  - ・ **海外スタートアップの招へい**による本県のプレゼンス向上と県内企業とのマッチング支援
- **その他交流**
  - ・ タイ王国との覚書を活かした経済交流
  - ・ ベトナム、インドネシア等の日本語学校の学生、大学生に向けた本県**留学説明会**

# 各国・地域の取組（米国）

## 重点的取組

## 学術・文化交流、通商の促進と地域レベルの連携強化

### 令和6年度の評価

#### ★学術・文化交流

- ・「ふじのくに海外留学応援フェア 2024」に在名古屋米国領事館の担当者が参加し、留学希望者への説明や相談に対応



全米さくらまつり関係者による  
知事表敬訪問

#### ★通商の促進

- ・米日カウンシル知事会議と連携した県内企業へのシリコンバレーの最新情報提供（オンラインセミナー）
- ・ビジネスインターン受入れにより外国人材と県内企業の相互理解促進に寄与
- ・ビジネスサポートデスクによる県内企業の現地展開支援
- ・静岡茶の輸出を支援するため、米国内に海外サポートデスクを設置。県内茶業者による米国バイヤーとの商談等を支援



在日米軍指揮官との  
指揮官会議

#### ★地域レベルの連携強化

- ・駐日米国大使館、全米さくらまつり関係者など、米国関係者が本県を訪問（黒船祭、知事表敬等）
- ・県議会日米友好議員連盟（R6.12設立）と連携した米国関係者との交流促進
- ・在日米軍指揮官（キャンプ富士司令官）の出席を伴う静岡県指揮官会議の開催による有事への備えを見据えた情報共有と関係強化

### 令和7年度の取組

#### ★学術・文化交流

- ・海外留学イベント等を通じた留学の促進
- ・黒船祭を通じた米国との交流

#### ★通商の促進

- ・米日カウンシル知事会議と連携した、県内企業への米国ビジネス情報の提供
- ・米国スタートアップの招へいによる本県のプレゼンス向上と県内企業とのマッチング支援
- ・ビジネスインターン受入れ
- ・ビジネスサポートデスクによる県内企業の現地展開支援
- ・海外サポートデスク設置による県内茶業者の米国バイヤーとの商談等支援
- ・観光プロモーションの実施

#### ★地域レベルの連携強化

- ・米日カウンシル知事会議を通じた地域間交流
- ・県議会日米友好議員連盟と連携した米国関係者との交流
- ・在日米軍指揮官（キャンプ富士司令官）の出席を伴う静岡県指揮官会議の開催

# 海外からの活力取り込み

## <R6成果>

- ・ **インド・グジャラート州と幅広い分野で連携する友好協定を締結**。また、**グジャラート大学と、学生・県内企業とのマッチングやスタートアップで連携する経済産業分野での協力に関する覚書を調印**
- ・ モンゴル、インドネシア、ベトナム、インド、ネパールの**高度人材と県内企業との面接会では計64人が内定**  
モンゴル、インドネシアの**介護人材と県内事業所との面接会では計4人が内定**
- ・ 中国・**清華大学スタートアップをTECH BEAT Shizuoka 2024に初招へい**
- ・ ネパールの最高学府トリブバン大学で地域外交担当部長が**幹部職員や学生に本県の魅力や取組をPR**



インド・グジャラート大学の  
スタートアップによる事業説明



海外合同面接会  
(インドネシア・西ジャワ州)



TECH BEAT Shizuoka 2024の  
中国・清華大学スタートアップブース



ネパール・トリブバン大学副総長  
への地域外交担当部長による説明

## <課題>

- ・ 本県の専門的・技術的分野の在留資格を有する外国人材の割合は2%増加（R5→R6）したが、産業構造が類似する他県と比べ、少ない状況が継続（本県20.4%、愛知県23.6%、茨城県29.1%）
- ・ 本県経済の成長のため、既存の産業に革新をもたらし、社会課題の解決や多様な人材交流による地域活性化に寄与するスタートアップの呼び込み強化が必要

## <R7取組の方向性>

- ・ **グジャラート州を中心としたインドとの連携加速化**（外国人材、スタートアップ、県内企業の現地展開等）
- ・ **新たな連携体制の確立（覚書調印等）**（中国・浙江大学（経済分野）、ネパール・トリブバン大学（人材分野）等）
- ・ **高度人材、介護人材と県内企業とのマッチング**（モンゴル、インドネシア、ベトナム、インド、ネパール）
- ・ **スタートアップの本県招へい**（グジャラート大学、浙江大学、米国等）

# 通商推進プロジェクトチームの活用

## ＜運営方針＞

- ・ 県が直面する課題に迅速に対応するため、年度テーマに応じてタスクを設置  
（メンバーは地域外交課が各部局と調整し設定）
- ・ 会議開催を目的化せず、日々の業務での連携強化を重視

## ＜R6タスク＞

### ①海外からの活力取り込みの推進タスク

- ・ 外国人材(高度人材・介護人材)を中心に、地域外交局、経済産業部、健康福祉部等関係部局が連携（面接会での連携等）

### ②インドとの交流の促進タスク

- ・ グジャラート州との友好協定締結に向け、庁内全部局で同州との連携可能性を検討

## ＜R7方向性＞

### ○海外からの活力取り込みの推進タスク

引き続き、関係部局が連携し、海外からの活力取り込みを推進

- ・ 外国人材(高度人材・介護人材)：企画部、経済産業部、健康福祉部
- ・ 海外スタートアップ：企画部、経済産業部
- ・ インド：企画部、スポーツ・文化観光部、経済産業部、関係部局
- ・ **UCLGの活用（新規）**：企画部、関係部局



県職員のUCLG本部(バルセロナ)訪問

# 静岡県地域外交基本方針の改訂（予定）

## 1 計画期間

令和8年度～令和10年度

## 2 改訂のポイント（案）

- ・インド（グジャラート州）、欧州との交流を基本方針に位置付け
- ・海外からの活力取り込みの更なる進展

## 3 スケジュール

- ・4月～6月：素案作成
- ・7月～8月：幹事会、連絡調整会議等での調整
- ・9月～10月：外部（有識者、若者）からの意見聴取
- ・11月：副知事協議、知事協議
- ・12月：県議会（委員長）説明
- ・12月～1月：パブリックコメント
- ・2月：県議会（委員長）報告
- ・3月：改訂

→令和8年4月 新基本方針施行